



弊社におけるトルエン溶剤漏出について お詫びとご報告

2012年2月12日
岩手スリーエム株式会社

このたびは近隣住民のみなさまに、ご心配と多大なるご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。今回のトルエン溶剤漏出の事実経緯のご報告と今後の対策について、以下の通りご説明申し上げます。

【トルエン溶剤漏出の事実経緯】

1月27日(金) 午前9時すぎ、弊社敷地内にあるトルエンの貯蔵タンクから工場内に引き込むパイプより、トルエン4.4トンが漏れ出しているのが週一回の定期点検で見つかりました。直ちにトルエンの漏出を止める措置をとり、現在はトルエンの漏出はありません。発生日時は、定期点検直後の1月20日(金)午後1時頃から翌週の定期点検時の27日(金)午前9時すぎの間と考えられます。原因は、溶剤配管の劣化による穴(1～2ミリ)からの漏出です。

【拡散・汚染防止策】

漏出範囲を確定するために、土壌ガス調査やボーリング調査などを行っています。敷地外の西側沿い道路脇の地中1メートルでトルエンガスが、また工場西側の道路沿いの側溝数箇所、および工場西側の道路沿いの土壌表層部の溜り水でトルエンが検出されていますが、現時点で値は減っており、これ以上の拡散は認められていません。ただし、今後も調査は継続してまいります。

漏出した直後から漏出箇所の土壌と汚染水を回収し、専門業者で再生処理を実施しております。これまでに土壌110トン、汚染水100トン以上を回収しています。また、敷地の境界付近に堰を設け、トルエンの流出を防止しています。漏出が確認された側溝については、洗浄し汚染水の回収を進めています。その他の敷地外の漏出箇所についても市と協議しながら最善策を講じてまいります。また、井戸水のモニタリング調査についても、継続的に行ってまいります。

岩手スリーエム株式会社では今回の漏出に対して皆様にご深くお詫びするとともに、今後このようなことが起きないように、点検の拡充や新たな監視システムを導入し、再発防止策を策定し徹底してまいります。なお、井戸水の水質調査につきましては個別に対応させていただきます。

水質調査等のお問い合わせ先: 岩手スリーエム株式会社 総務部
(電話番号: 0197-66-4500)

【追記】

トルエン溶剤漏出に関する対策終了のご報告

2015年1月
岩手スリーエム株式会社

2012年1月に弊社敷地内に設置されておりますトルエンの貯蔵タンクから工場内に引き込むパイプよりトルエンが漏れ出し、近隣の皆様に多大なるご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

弊社では漏出直後から、敷地内外の漏出箇所について、トルエンの拡散防止および土壌と汚染水の回収策を講じてまいりました。同時に、近隣住民の皆様のご家庭の地下水の検査についても継続的に行ってまいりました。

2012年の漏えい発覚後から、近隣住民の皆様のご家庭の地下水を継続して検査してまいりましたが、これ以上住民の皆様へご心配をおかけする事が無いと判断し、2014年12月に、トルエン溶剤漏洩に関する対策及び調査終了のご報告をさせていただきました。

これまでの地下水調査の結果につきましては、その都度外部調査会社の計量証明を以て各ご家庭に配布させて頂きました。また、これまで地下水からのトルエンの検出はありませんでした。

近隣の皆様におかれましては、長い間のご協力、誠に有難うございました。

ご懸念やご質問等ございましたら岩手スリーエム(電話: 0197-66-4500)までご連絡ください。

今後、より一層安全に留意し操業をしてまいりますので、今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。